

雛飾りで、時代を遡る 国登録有形文化財佐藤屋でひなまつり

3月2～4日の3日間、昨年6月に国の登録有形文化財に指定された佐藤家住宅において、町内の旧家に残る様々な雛人形を一堂に集めて展示する「佐藤屋でひなまつり（主催：佐藤屋プロジェクト）」が開催されました。

会場には、江戸時代に作られた「享保雛」や「古今雛」などの歴史ある雛人形が展示されたほか、ワークショップやミニコンサートも開催されました。

訪れた人たちは、作られた時代によって特徴が異なる雛飾りを見比べ時代の流れを感じながら、ゆったりとした時間を過ごしていました。



◀「御殿雛」は、見ているだけで物語が浮かんでくるようです。



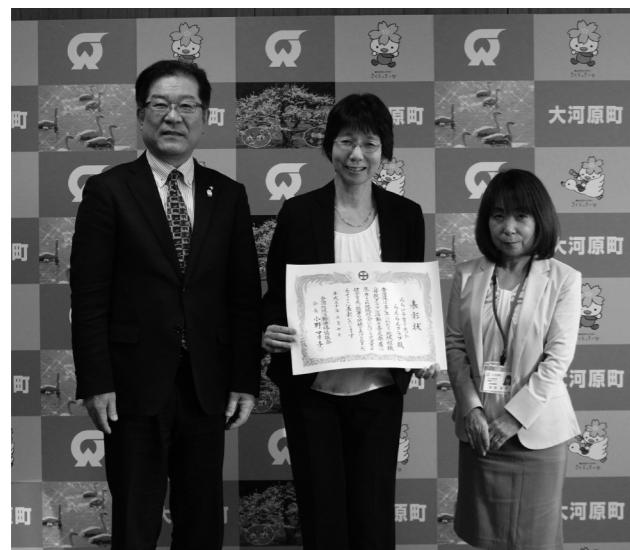
◀豪華7段飾りの前で記念撮影。



◀どんぐりと古布を使った雛人形づくりワークショップ。

地域の身近な居場所づくりを目指して

第44回地域組織活動指導者全国大会で表彰



▲小野代表（中央）を囲んで、齋町長（左）と大河原児童センター阿部館長（右）。

3月7・8日に宮崎県宮崎市で「第44回地域組織活動指導者全国大会（主催：厚生労働省、全国地域活動連絡協議会ほか）」が開催され、本町の「みらい子育てネットらんらんクラブ」が、多年にわたって地域組織（母親クラブ）活動の普及発展と、児童の健全育成に顕著な功績をあげたとして、全国地域活動連絡協議会長より表彰を受けました。

みらい子育てネットらんらんクラブは、平成11年から活動しており、育児支援の新聞発行やステシル体験会などを開催し、子どもの健全育成やコミュニティづくりの支援を行っているボランティア団体です。現在は22名の会員がいます。

表彰を受け、3月14日にみらい子育てネットらんらんクラブの小野葉子代表が来庁し、その報告を受けました。小野代表は「子どもたちの居場所づくりをと思い始めた活動でしたが、いつしか会員自身の居場所づくりにもなっていました。これからも子どもたちの居場所づくりはもちろん、その家族の居場所にもなれるような活動を続けていきたいと思っています」と熱い思いを述べました。

毎年、大賑わい!! 大河原町老人クラブ連合会「第34回趣味の作品展」

3月3日、大河原町老人クラブ連合会による「第34回趣味の作品展」が金ヶ瀬公民館で開催されました。会場には、各老人クラブの会員の皆さんが心を込めて作り上げた野菜や鉢植え、陶器や手芸などの作品がところ狭しと並べられ、即売も行われました。

今回は、中央公民館が改修中であるため、会場を変更しての開催となりましたが、開始時間前からお気に入りの作品をいち早く買い求めようと、大勢の来場者で賑わいました。

また、購入額に応じて抽選できる空くじなしの抽選会や、午後のレクリエーション大会では、会員による歌や踊りなどが披露され、会場全体が活気に満ちあふれた一日となりました。



▲手の込んだパッチワーク作品に見入る来場者。



▲鉢植えや手作り作品の即売も大盛況!!

防火防災に関心を

第39回防火防災ポスターコンクール

ポスターの作成をとおして防火防災意識の高揚を図ることなどを目的に、仙南2市7町の小学校5年生を対象に「第39回防火防災ポスターコンクール（主催：仙南地域幼少年婦人防火委員会）」が開催されました。2月5日に審査会が行われ、募集のあった40校155作品のなかから、金ヶ瀬小学校の児童4名が優秀賞を受賞しました。

これを受け、3月6日に金ヶ瀬小学校で大河原消防署齋藤署長から賞状などの伝達が行われました。伝達式に同席した金ヶ瀬小学校の相原校長は「子どもたちは日頃から絵を画くことなどを、一生懸命やっているの、その成果が現れたのだと思います」と喜びの言葉を述べました。

入賞した作品は防火防災ポスターカレンダーに掲載され、仙南の小学校をはじめ、主要な事業所などに掲示されます。



▲入賞した児童を囲んで、相原校長（左）と齋藤署長（右）。

- ◆ 入賞者 ◆ （金ヶ瀬小学校5年）
- 【仙南地域広域行政事務組合教育委員会教育長賞】
平間 裕大さん
- 【仙南地方危険物安全協会会長賞】
片平 萌花さん
- 【大河原消防署長賞】
平山 希空さん・佐藤 隆洋さん